



優勝を決めナインと喜ぶ
ヤンキース松井（共同）

ア・リーグ優勝決定戦（7回戦制）のヤンキースレッドソックス最終第7戦が16日、ヤンキースタジアムで行われ、ヤンキースが延長11回、ブーンのスヨナラ本塁打で6-5で勝ち、ワールドシリーズ出場を決めた。

松井秀喜外野手（29）は8回、1死一塁から左翼線二塁打。二、三塁とチャンスを広げ、ポサダ

の2点タイムリーで同点のホームを踏んだ。

試合はレッドソックスが2回、ニクソンの2試合連続本塁打などで3点先制。4回にミラーのソロで4-0、8回にオルティスのソロで加点した。ヤ軍は5、7回にジアンビの2打席連続本塁打で2点。そして8回に3点を挙げ、延長に突入していた。

ヤンキースア・リーグ制覇

松井

W シリーズ 進出



日刊スポーツ

NIKKAN SPORTS

2003年(平成15年)

10月17日 金曜日 PM3:00

レッドソックス 030 100 010 00 =5

◇16日◇ヤンキースタジアム

ヤンキース 000 010 130 01X=6

ブーンのスヨナラ本塁打でリーグ優勝。大喜びの松井（右から2人目）らヤンキースナイン（共同）

nikkansports.com インターネット号外

購読お申し込みは24時間0120-81-4356

8回、ポサダのタイムリー打で生還。ジャンプして喜ぶヤンキース松井（AP=共同）